

## 令和6年度 第1回公民館運営審議会議事要旨

報告事項	1) 令和5年度事業報告について 2) 令和6年度事業計画について
協議事項	東西公民館の今後について
日時 場所	令和6年6月28日(金)9時53分～11時11分 東西公民館:会議室1・2
出席委員	7名/8名
教育委員会側	教育部長、図書館長、他2名が出席

### 次 第

1. 開会
2. 委嘱状及び任命書の交付について  
委員8名(代表して高橋芳江委員)に勝又教育部長から交付
3. 教育部長(教育委員会)あいさつ  
勝又教育部長より
4. 自己紹介(委員・事務局)  
委員7名と事務局の自己紹介
5. 正副会長の選出  
会長に高橋芳江委員、副会長に勝又一郎委員
6. 会長あいさつ  
高橋会長より
7. 報告事項 令和5年度事業報告について 他
8. 協議事項 東西公民館の今後について
9. その他
10. 閉会

≪ 報告事項質疑等 ≫

令和5年度事業報告について

●事務局から昨年度事業の報告と説明を行った。

【委員】：公民館講座合同展示会の具体的な内容は？

<事務局>

華道とトールペイント、書道の作品を展示。場所は公民館会議室。

令和6年度事業計画について

●事務局から今年度事業計画の説明を行った。

【委員】：講座内容としては相変わらずといった感じ。新たな講座は考えていないか。

<事務局>

来年度に向けて、社会人向けの英会話教室の開講を検討したいと考えている。

【委員】：英会話教室といっても、別(塾など)の講座との差別化を図る必要がある。

もっとユニークな内容にしてみたらどうか。

<事務局>

意見を踏まえて検討したいと考えている。

【委員】：ふらっと立ち寄れるような、「居場所」として公民館が必要。

また、地域の公民館と市の公民館で連携する必要があると思う。

<事務局>

地域の皆さんの協力が不可欠となるが、必要だと考えている。

◀ 協議事項質疑等 ▶

**東西公民館の今後について**

- 東西公民館の利用申請について、デジタル化を検討したい旨、事務局から説明。

**【委員】**

デジタルで申請した場合の支払いはどうするか。また、ブッキングの無いようどう対応するか。ぜひ進めてほしい。

<事務局>

要検討。

**【委員】**

高齢者、(デジタルに対して)意欲はあるが行動に移せない。ただ、そんな方々もできるように促す、きっかけ作りが大切。

**【委員】**

デジタル申請のシステムは外部？費用が掛かると思うが…。

<事務局>

外部導入も検討することになる。費用対効果も考慮する必要がある。現在生涯学習や市民体育館などで使っているシステムを参考にしたい。

- 公民館講座について、新規で英会話教室を開講したい旨、事務局から説明。

**【委員】**

英会話教室は本当に必要か？

<事務局>

日常英語について、開講してほしいとの声が事務局に届いている。

**【委員】**

講座を実施してくれる人を公募してみても？

<事務局>

以前公募したことがあるが、集まらなかった経緯がある。

**【委員】**

講座をこれ以上増やすことはできないのか？

<事務局>

既存の講座との入れ替えで考えている。例えば、受講者の少ない講座を閉会、もしくは華道ⅠとⅡを統合するなど。